

「志高く奉仕の心」

会長 柳 清二



THE WEEKLY REPORT

2012~2013

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2783回 例会

プログラム

創立記念例会(夜間)

No. 2619 8月16日(木)

次週以降の予定

8月23日(木) 毎年あなたも100ドルを

8月30日(木) スポーツを通して子供教育に社会貢献

9月6日(木) 定時総会

第2782回 例会報告

2012年 8月9日(木)

会長挨拶・報告



何年ぶりかの早朝例会ですが、奇しくも今オリンピックの真っ最中で、少し眠たい時間帯かもしれないませんが、例会出席ご苦労様です。

今朝は粗食の例会であります。ご存知の通り、Million Dollar Meals (100万ドルの食事)の日であります。1962年、世界中の会員が50万人位の頃、例会で月1回の粗食にして1人あたり2ドルを節約すれば、総額100万ドルの資金に出来ることからきた言葉で、節約された金額はロータリー財団をはじめ、その他の奉仕活動にあてられます。現在であれば、1,223,083名、1人1ドルで1年1回でも100万ドルに達するのではないかと思います。滝川ロータリークラブも、粗食例会による剰余分を奉仕活動に献金したいと思っています。

さてオリンピックといえば、「五輪理念」の中に近代五輪の誕生に多大な功績と世界平和を目的としたスポーツの祭典に尽力した、ピエール・ド・クーベルタン男爵ですが、第4回 明治41年(1908年)、ロンドン大会でイギリス政府主催の宴席で、IOC会長として「オリンピックは参加する事に意義がある」とスピーチをした有名な言葉です。これは当大会で、アメリカとイギリスが判定をめぐって対立した事態を重視し、各国の選手団を前にしたミサでペンシルバニアのエチュルバート タルボット主教は「五輪で重要なのは勝つ事ではなく参加すること」と説教したのに感銘して、クーベルタンIOC会長が引用したものです。オリンピックはメダルがとれなくても最大限努力して胸を張って帰ってきて欲しいし、帰ってきたら大きな拍手で迎えてあげたいと思っているのは私だけではないと思います。

報告事項

①今月のガバナー月信に神部洋史職業研修委員長の活動方針が載っており、その中にGSEプログラムに代わり今年度から職業研修チームということで委員会活動を計画するということが載っています。

②8月3日、故人になられた林 博幸さんの葬儀に関し、理事・会員のみなさんに多大なお手伝いを頂いたことに、林家から御礼の言葉を頂きました。

③8月4日、午後5時30分から6時30分まで滝川24時間ソフトボール大会に滝川IRC野球部が出場しました。28対8で負けましたが、これはいい経験になると思います。この後、小樽・赤平・滝川の野球大会の練習がありますので、今度は勝ってくれるよう応援をしております。

④地区大会の出席の依頼がきておりますので、ぜひ出席をして頂きたいと思います。

⑤今月は会員増強月間なので、1つのテーブルから1名の推薦を頂きたいと思いますので、ぜひご協力をお願いします。

⑥本日午後6時から、自衛隊のキャンプの中で子供盆踊り大会が開催されますが、お子様を連れてぜひ参加して下さいとの案内がきておりますのでご報告します。

幹事報告



①芦別・美唄RCより今年度活動計画書と会報、留萌・深川・羽幌RCより8月のプログラムが届いております。又、8月のガバナー月信も購読者の各ロッカーに入れておりますのでご一読下さい。

②来週は、創立記念例会・夜間例会で午後6時より三浦華園となっておりますので、お間違えのないようご出席下さい。

③ガバナー公式訪問の日程ですが、ガバナーが前日(9月12日)に来られるので、歓迎懇親会を開催します。午後6時よりボンビヴァンで開催するので多くの参加をお願いします。翌日13日がガバナー公式訪問例会となっておりますが、午前11時からのクラブ協議会は、役員・理事・委員長をはじめ入会3年未満の会員は義務出席となっておりますのでお願いします。



会員選考委員会担当例会

ゲスト卓話



江部乙丘陵地ファンクラブ事務局長
東元 勝己 様

江部乙丘陵地ファンクラブについて説明させていただきます。平成18年4月、現会長の中島を含む3名が衰退していく江部乙を元気付けたいということで、丸加山を中心とした自然観察やフットパスを中心に活動する任意団体です。今年度で会員は約70名まで増え、活動のフィールドは全て江部乙の町内ということに限定しています。フットパスも昨年は参加者が約400名を越えるまでになりました。4月～11月まで月1回定例のフットパスを行っており、四季折々の景観を楽しみながら行っています。道内各地でフットパスの活動が盛んになっており、空知総合振興局が各市町村のフットパスマップを作っておりますが、江部乙は平成18年から練りに練ったコースになっておりますので、ぜひ皆様もご参加いただければと思います。

「菜の花と江部乙丘陵地フットパス」



江部乙丘陵地ファンクラブ会長
中島 和治 様

フットパスとは「歩いて巡る小さな旅」と私どもは訳しております。道内では千歳から、道外では神戸の方から参加したりと遠い所からの参加者もおります。普通のウォーキングとは違い、あちこちで立ち止まりながらガイドが説明を加えたり、個人の畑の中を歩かせて貰ったりというのがフットパスの特徴といえ、地元の人でも知らない場所にご案内する事も多々あります。菜の花フットパスの場合、花の中に小道を作りたいということから大きな変化が起こっており、菜の花祭りはその後、滝川市も企画し大きなイベントに変わりつつあります。



フットパスのもう一つの特徴は、知的好奇心というか、自然についての質問などが参加者から出てきます。草の名前や鳥の声、木の実など様々な質問に答えたりなど楽しみながら小さな旅を楽しみ、また8～9kmくらい歩くことから健康にも役立っていると思います。朝8時過ぎ位に出発し、終了時間が午後3時半くらいと約7時間、20～30人で歩きますが、滞在時間が非常に長いので、地域全体を見回す質の高い体験になっているのではないかと思います。また、農産物をお土産にもらうなど地域にお金を落とすことを考え、ターゲットとして都心の遠い方々をお迎えしたいと考えております。※本日のスライドはDigi Boo(デジブック)といいインターネットでアップされています。

ニコニコBOX

神部 洋史会員

会長に地区職業研修委員会のご紹介をしていただき。

佐藤 佳朗会員

林家の葬儀お手伝いをさせていただいて。

深澤 和範会員

事務所を移し、娘と一緒に仕事をするのと致しました。

近藤 正孝会員

担当例会を終えて。中島さん、東元さんに感謝します。

会長／柳 清二
幹事／川原 弘嗣
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F
〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL (0125) 22-3344
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。